

講義科目	: 法学基礎演習	単位数	: 2
担当	: 楠本 孝	学習形態	: 選択科目

#### 講義の内容・方法および到達目標

テーマ：犯罪と刑罰に関する基本問題を掘り下げて理解することを目標とする。

概要：山口厚『刑法入門』を教材として、ゼミ生全員で分担して精読する。講義で扱いきれなかった刑法学の争点について検討するとともに、刑事訴訟法や少年法など隣接する分野の知識を含めて、刑法を体系的に理解することをめざす。

#### 授業計画

ゼミ員は、『刑法入門』の担当部分をレジュメにまとめ、ゼミで報告する。その報告について、ゼミ員全員で討論する。

- 1 基礎演習の目的
- 2 罪と罰・刑事手続のあらまし
- 3 法的な禁止の対象—犯罪
- 4 法的な禁止の手段—刑罰
- 5 罪刑法定主義とは
- 6 遡及処罰の禁止
- 7 実体的デュープロセス
- 8 犯罪の成立・結果
- 9 因果関係
- 10 作為と不作為
- 11 故意と過失
- 12 未遂と共犯
- 13 犯罪の成立が否定される場合
- 14 違法性阻却の一般原理
- 15 正当防衛

#### 教材・テキスト・参考文献等

山口厚『刑法入門』

#### 成績評価方法

ゼミでの報告の内容、他のゼミ生の報告へのコメントの内容など、ゼミへの貢献度を総合的に評価する。

#### その他

「刑法」及び「刑事政策」を受講すること。